

---

# **僕達の知らない二次元 第1期**

中央線次郎

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

僕達の知らない一次元 第1期

### 【Zコード】

Z9338Y

### 【作者名】

中央線次郎

### 【あらすじ】

オリキャラを主人公にして多彩なクロスオーバー展開を盛り込みました。ふよふよメインですが、他のアニメなど、「ゴチャゴチャ感のあるクロスオーバーとなっています。

国語力・文章力・表現力が低く、更新もものすごく気まぐれになる可能性が高いですが、皆様が読んでくださいることを切に願つてあります。

なお、この小説はサイト「ふよふよ王国」にて今後掲載予定です。

## 第1幕 2次元への扉

- - - 僕は「ぐぐぐ」へ平凡な生活を送っていたはずだった - - -

俺は土岐大門、15歳。「ぐく普通の中学生。周りからは「テツ」というニックネームで愛されてしまふ。

だけど、もう俺は中学3年生。受験勉強に励む毎日だ。

俺は学校では勉強も運動もできる人間だと想つてゐるし、実際そつみたい。え、自慢話にしかなつてない！？

でもいいさ。俺は今幸せな生活をしているから、な。

俺には好きな事が一つある。それが「ふよふよ」だ。  
あれはキャラも可愛いし、ゲームが苦手の俺が唯一打ち込める落ち物パズルだつた。テトリスも好きだけどな。

大好きでならない存在で、受験勉強の合間に息抜きとして毎日プレイしていた。

@@@@@@@

そんなこんなで、夏休みも後半戦。

こんな日でも俺は「ふよふよ」をしていた。

「うわ、サタンの野郎…」

また、負けた。それでも、樂しいと思えてくる。けれども、俺にはプライドというものがあつて、どうしても許せなくて、

「よし、もう1回…」

とついつい長くなってしまう癖があるので。  
直さないとなあ、受験生だし。

1時間くらいして、ようやく俺はふよふよを終えた。時計の短い針が12の文字を指している。今日は受験勉強の続きを諦め、寝ることにした。

(また明日受験勉強に励もう…)

夢から覚めたのは午前の5時。まだ家族の誰も起きていなかった。

すると、俺の目に不思議な物体が写ってきた。

「何、これ……」

一瞬、目が壊れてるのではとか、幻覚でも起こしかやったのだろうか、それともまだ夢の中なんだろうか、とかいろいろ俺は思つたが、結局は本当の出来事であったことにあとで気づいた。

俺は扉の前で立ち尽くした。しかし、謎のドアだ。家族の誰かが勝手に取り付けたものでもないし、ましてや前日にあつたものでもない。何があつたんだろう、せつかくだから俺は入つてみることにしたのだ。

そして、俺はドアノブを力チッとひねった。扉は普通に開いた。中はなにか幾何学的な模様が漂つよく分からぬ空間だった。壁で仕切られていない、謎の空間。

俺はおそるおそるこの空間を歩きに歩いた。5分くらい歩くと、また目の前に扉が姿を表した。

「なんぞ、これ……」

もつ夢中な気持ちで、俺はドアノブをひねった。

そこは、普通の誰かの部屋のように見えた。俺は気になつて辺りを見回した。

勉強机の真上に寝床のある、パイプベッド。他にはちりちりやいテレビの横にWiiが置かれてこるみつに見える。あとは、クローゼッジの折戸があるくらいか。

「こつたい、こじまどじの家なんだらうか…」

俺は幻想の中にでも本当にはいるのではないか、と思っていると、俺の耳には見慣れたようなこの部屋の主、女の子の声がした。

「こじま、誰か居るよ~」

(つづ)

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9338y/>

---

僕達の知らない二次元 第1期

2011年11月27日22時54分発行